

ナウマン通信



2021年
7月27日発行
第15号

大阪市立我孫子南中学校

東京2020！いよいよ開幕！



1年延期になった第32回夏季五輪東京大会が7月23日の開会式から開幕しました。1年延期のため、57年ぶり、コロナ禍無観客の大会となりました。開催すべきかどうかも含め様々な意見のある中ですが、始まった以上、この日のために努力を続けた選手や支えてきた関係者のためにも大成功に終わることをただただ祈っています。

1964年東京大会以来、57年ぶり2度目の日本での夏季五輪には不参加の北朝鮮を除く205カ国・地域と難民選手団を合わせ、約1万1千人の選手が参加します。8月8日までの17日間で、史上最多の33競技339種目が実施されるのです。みんなは開会式見ましたか？華美な演出は控えられ無観客のスタジアムには歓声も響かなかったですが、うれしいことが一つありました。入場行進の時、「ドラゴンクエスト」ロトのテーマが流れました。気づいてましたか？聞きなれたロトが流れ、校長先生はちょっと嬉しくなりました。



ところで、この五輪の意味をみんなは知っていますか？少し紹介します。五輪の創始者クーベルタン男爵が考案したこの輪の意味にはいろんな説があるようです。第一には五大陸（ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジア、オセアニア）とその連帯。二つ目は自然現象の水、砂、土、木、火を表す。それから、スポーツの五大鉄則（水分、技術、体力、栄養、情熱）。これらをワールド（世界）の「W」の形に配しているのです。つまり五つの輪の重なりは「世界の団結」を表しているということです。

昨日（7月26日）は大阪、松原市に住む13才、中学2年生の西矢柾さんが新競技であるスケートボードのストリートで金メダルを獲得。過去、日本勢最年少の金メダリストになりました。みんなと同じ世代の選手、やはりみんなには無限の可能性があることを証明してくれました。卓球では日本初の金メダル。柔道ではオリンピック2連覇。結果だけがすべてではありませんが、日本の活躍を毎日楽しめています。そして、やっぱりスポーツっていいなあと感じながらこれからもテレビの前で熱い声援を送りたいと思います。

さあ、終業式でも言いましたが、何かで金メダルを勝ち取れる鍛えの夏にみんなも挑戦し続けてください。応援しています。